

ごあいさつ

プログラム

ご挨拶

昨年は、世界規模での急激な景気後退に見舞われましたが、幸い、九州の経済も徐々に回復傾向にあります。しかし、まだまだ予断を許さない状況です。ただ、今後、さらなる回復を推進するためには、既存技術の融合から新しい技術への挑戦が必要と思われまます。

産総研では、現在、異分野の知識を幅広く融合し、製品化を目指す研究「本格研究」を実施しています。そこで、今年度の九州センター研究講演会は、「今こそ！技術融合で新たな躍進」をテーマとしました。

九州地域は、現在、半導体産業、自動車産業等、さまざまな製造業が集積してきており、「アジアを睨んだマザー工場」としての特色が発揮されつつあります。このような状況を受け、当センターでは、世界的な研究拠点を目指す「生産計測技術研究センター」と「水素材料先端科学研究センター」を設置し、さらに、上記以外の課題対応のための連携拠点として、オール産総研の力を結集した各種事業を実施し、地域産業界へソリューションを提供することにより、九州の産業振興に貢献して参ります。

また、昨年度から、当センターが(財)九州産業技術センターと連携して進めて参りました「九州イノベーション創出促進協議会(KICC)」による地域イノベーション創出共同体形成事業では、九州地域の大学、高専、公的試験研究機関等が保有する開放試験・研究機器のデータベース化、地域企業が抱える技術課題に対するワンストップサービスの実施、並びに、半導体分野、自動車分野、バイオ・食品分野を中心に、3分野の分科会・研究会活動を積極的に推進することにより、九州地域におけるイノベーション創出に尽力して参ります。

研究講演会では、講演の他、「ポスターセッション、個別名刺交換、技術相談および交流会」を開催します。皆様のご来場を心からお待ちしております。

平成22年1月

(独)産業技術総合研究所 九州センター  
所長 立山 博

13:00～13:05

開会のご挨拶

産業技術総合研究所 九州センター 所長 立山 博

13:05～13:10

来賓のご挨拶

九州経済産業局 局長 橘高 公久

講演

13:10～13:40

基調九州イノベーション創出促進協議会  
講演 (KICC)のさらなる深化

九州センター 所長 立山 博

13:40～14:05

一般目に見えない欠陥を可視化する  
講演 応力発光技術の新展開

生産計測技術研究センター 研究チーム長 徐 超男

14:05～14:30

一般半導体プラズマ技術における  
講演 ソリューション提供  
～プラズマエッチング装置内で  
発生する異常放電の計測～

生産計測技術研究センター 主任研究員 上杉 文彦

休憩 (10分)

14:40～15:25

特別グリーンライフを支える電池技術の  
講演 新展開 ～燃料電池をはじめとして～

ユビキタスエネルギー研究部門 研究部門長 小林 哲彦

15:25～15:50

一般高圧水素ガスシール用  
講演 ゴム材料の設計指針

水素材料先端科学研究センター 研究チーム長 西村 伸

15:50～16:15

一般新規光計測によるプラスチック  
講演 精密識別リサイクルシステム

近畿大学 産業理工学部 教授 河濱 博文

16:15～16:55

ショートプレゼンテーション

ポスター発表者

ご挨拶

16:55～17:00

閉会のご挨拶

九州産業技術センター 専務理事 前田 昌三

17:00～17:30

●ポスターセッション  
●個別名刺交換  
●技術相談

17:30～19:00

交流会 会場:リージェンシー II (会費3,500円)